



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：宮川朱美

令和4年度 第3回香臨技理事会議事録

日 時 ； 2022年7月28日（木） 19:00～22:30

場 所 ； ZOOM会議

出 席 者 ； 宮川朱美（会長）、松村孝雄（副会長）、長町健一（副会長）、太田安彦（事務局長）、小原浩司（経理部長）、香西宣秀（学術部長）、小林万代（広報部長）、森本弘美（福祉部長）、高水竜一、篠原由美子、木内洋之、福田智、藤村一成、十川直美（以上理事）、横内美和子（監事）、多田達史（監事）、時岡出津美（事務局）（順不同）

司 会 ； 宮川朱美

書 記 ； 太田安彦

I. 報告事項

議事1. 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会理事就任のお知らせ（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

*一般社団法人日本臨床衛生検査技師会の令和4年度、5年度の理事就任の挨拶状が届いた。

議事2. 一般社団法人香川県臨床検査技師会挨拶状の送付

＜宮川会長より報告＞

*一般社団法人香川県臨床検査技師会の令和4年度、5年度の理事就任の挨拶状を6月初旬に67社に郵送した。

議事3. 委嘱状の送付

＜宮川会長より報告＞

*理事・学術班長・副班長・精度管理委員に委嘱状を発送した。

議事4. 日臨技総会報告

＜宮川会長より報告＞

*香川県議決権行使割合（最終）が72.28%であった。議決権行使をしていない人のリストの送付を日臨技に依頼しているがまだ届いていない。

議事5. 叙勲推薦者について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

*香川県から令和5年春の叙勲潜在候補者の確認及び藍綬褒章候補者の推薦についての依頼があった。

議事6. 香川県地域包括ケアシステム学会演題発表

＜宮川会長より報告＞

*今回は見送りとなった。

*次回は精度管理事業について一般の人にもわかりやすい内容で発表する予定とする。

議事7. 賛助会員依頼

＜太田事務局長より報告＞

*賛助会員申請書を約60社に対して郵送もしくはメールで送った。現在の所、申し込みが17社から

来ている。広告は4社から依頼が来ている。例年35社前後であることから、これからまだ増えてくると思う。

議事8. タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（別途資料参照）

＜松村副会長より報告＞

- *現在までに会議（ZOOM）を2回（6/13、7/13）開催した。
- *実務委員は指定講習会修了者でないといけない。
- 香川県の現時点の修了者6名のため、徳島県から2名の協力をお願いし、承諾いただいた。
- *現在の申込者数は25名である。基礎研修の履修済み者は87名、履修中は63名である。もう少し待つて増えないようであればメール等で参加を要請したい。
- *50名に達しなければ開催できないので協力をお願いしたい。
- *7/24に備品及び会場の保健医療大学（7部屋）の確認を行った（理事および担当者10名）。

（審議事項の提案）

- *備品の保管用にコンテナボックス（1万円程度）を香臨技で購入したい。

＜決定事項＞

- ・コンテナボックスの購入は理事会で承認された。

議事9. 香川県がん対策推進協議会開催について

＜松村副会長より報告＞

- *9/9に現地とWebで開催する。

議事10. 臨地実習指導者講習会現状報告について

＜多田監事より報告＞

- *第2回を2/26開催予定である。
- *世話を臨床検査技師教育協議会から募っている。現在7名集まっている。宮川会長の他あと2名を技師会で探してもらう予定。
- *日臨技は臨地実習を受けていない施設にも参加を促している。

議事11. 公益財団法人予防医学協会定時評議会出席

＜宮川会長より報告＞

- *6/16に出席した。

議事12. 香川県立保健医療大学評議会出席（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- *7/22に出席した。

議事13. 元香川県議会議員 綾田福雄氏の御悔について

＜宮川会長より報告＞

- *御悔として線香を送った。

議事14. 第26回参議院議員選挙対応）

＜宮川会長より報告＞

- *7/3に磯崎事務所を宮川、松村、太田、十川元会長で訪問し、磯崎議員に推薦状を渡した。

議事15. 日本睡眠検査学会後援依頼について（別添資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- *後援承諾書を送った。
- *ポスター、チラシをHP上に掲載した。

議事16. 日臨技からの全国役員名簿の作成依頼について

＜宮川会長より報告＞

- *会長、副会長、事務局長、経理部長、学術部長、精度管理担当者のメールアドレスと勤務先住所を報告した（提出締切：6/30）。

II. 審議事項

議事1. 令和4年香川県臨床検査技師会会員動向（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- * 定款（H P掲載）第6条により、新入会者は理事会で承認しなければならない。今後は、理事会にて報告および承認することとする。

- * 現在、会費未入会者は8名、施設代表者の記載がない施設がある。この2点について協議したい。

＜太田事務局長より報告＞

- * 新入会員は29名である。承認をお願いしたい。

＜決定事項＞

- ・理事会にて新入会者29名の入会が承認された。
- ・会費未入金者については一度連絡を取り、退会の意思を確認する。
- ・施設代表者未記入については事務権限を持つ5名で手分けして確認の上変更する。

議事2. 精度管理事業について（別途資料参照）

＜長町副会長より報告＞

- * 例年通りのスケジュールで行う場合、中四国学会が作業日と重なってしまう。
- * いくつかスケジュール案を出して各部門責任者に確認してもらっている。
- * 希望としては1週間前倒しの予定で進めたい。
- * 専門医委員会の日程はまだ決まっていない。
- * 内容はまとまり次第理事に確認してもらう予定。
- * 日程および内容について協議したい。

＜決定事項＞

- ・例年のスケジュールより1週間前倒しで進めていく。（その後、委員の意見により、2週間後倒しで準備をすすめることになった。）
- ・精度管理委員会で尿定性サーベイについては今後検討していく。

議事3. 検査と健康展について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- * 6/10に打ち合わせ会議を行い、日臨技に企画書を提出した。
- * 保健医療大学の大学祭で開催する予定。
- * 実施内容について協議したい。

＜決定事項＞

- ・血液検査については企画書には記載して提出したが、実施しない方向で準備をすすめる。
- ・詳細は後日担当者で検討を行う。

議事4. 学術活動について

＜香西学術部長より報告＞

- * 中四国支部の医学検査学会シンポジウムの演者と座長の推薦依頼が4部門から来ており、生理部門の座長と演者、血液部門の演者が決まった。
- * 生理部門の座長が県立白鳥病院の藤本さん、シンポジストがおさか脳神経科の岡本さん、血液部門のシンポジストが香川大学医学部附属病院の竹内さんに決まった。
- * 一般演題の座長推薦も来ており、生理部門はKKR高松病院の川崎さん、血液部門が三豊総合病院の安藤さん、微生物部門が香川大学医学部附属病院の西村さん、新しくできたコロナ関連は高松赤十字病院の高坂さんに決まった。
- * 新人研修会の日程を10/2（日）に開催したという意見があった。
- * 学術誌の発刊については本年度のVol.2を年内に発刊したいと考えている。査読について学術部会で検討したが、今まで通りになりそうである。保健医療大学の先生方にお願いするという案も検討された。
- * 臨検タイムスに研修会情報を掲載しても周知できていない可能性があるため、臨検タイムスを一斉メールしたい。
- * 新人研修会の日程と臨検タイムスの一斉メールおよび学術誌査読について協議したい。

＜決定事項＞

- ・新人研修会の日程は10/2（日）で可能、ただし、開催方法については、今後の感染状況を鑑みてメール審議を行う。

- ・研修会情報を一斉メールで送ることについては後日メール審議を行う。(その後のメール審議にて、今月から臨検タイムスを一斉メールすることとなった)
- ・学術誌の査読については、班長がチェックの上、保健医療大学の先生に相談することとする。

議事5. ホームページ求人掲載と管理について

＜宮川会長より報告＞

- *古い情報が残ったままになっている。古いものをいつ外すか、更にチェックは誰がするのかを決めたい。
- *求人情報掲載と管理について意見をいただきたい。

＜決定事項＞

- ・自動的に消せるかどうかは香西学術部長に確認してもらい、できない場合は森本福祉部長が管理して1年経過したものは消去の依頼をする。

議事6. 集合研修における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインの作成について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- *島根県の会長からガイドラインをいただいた。今回早急に利用しようと思っているのは、タスク・シフト / シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催時に使用する問診票等である。
- *松村副会長には香川県版の問診票を作成していただき、タスク・シフト / シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催前に、参加者に事前に送り、印刷して記入後持参していただくように周知してもらう。
- *新人研修会を開催するにあたっても同様のことを行う必要があるので、香川県版を作成しないといけない。
- *上記について協議したい。

＜決定事項＞

- ・島根県のガイドラインをもとに香川県版を作成する。大筋を森本福祉部長と篠原理事が、問診票の部分を松村副会長が作成する。

議事7. 名誉会員と会費免除会員について

＜宮川会長より報告＞

- *定款に名誉会員の記載があり、理事会では推薦は出来ても決定はできない。
- *名誉会員を推薦する基準を決めたい。
- *事前に実施した意見調査結果で、会費免除会員の設定に賛同した理事が過半数いたことから、会費免除会員の設定を行うこととする。
- *会費免除会員の設定基準については次回検討する。

＜決定事項＞

- 理事に実施した意見調査の結果をふまえ、
- ・名誉会員の推薦基準は会長経験者を基準として推薦を行うこととする。ただし香臨技に多大な貢献があった人も推薦対象として理事会で承認を得て総会にかけることとする。
- ・会費免除会員を設定することにする。設定基準については次回以降検討する。

議事8. 行動費の内規について

＜宮川会長より報告＞

- *源泉徴収がかかるないように佐久間税理士と相談しながら決めていきたい。

＜決定事項＞

- ・現在の交通費、日当の状況を考慮し行動費内規案を作成し、後日メール審議を行う。

議事9. 令和5年日臨技創立70周年記念について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- *令和5年度に日臨技創立70周年記念を行う。その時に、厚生労働大臣表彰を100名くらい予定している。

議事10. 医療功労賞の推薦について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

- *読売新聞社が創設した懸賞事業で、過疎地域や離島、被災地など厳しい環境の下で長年地域に密着した活動を続けてきた人の表彰である。

* 該当者がいれば報告してほしい。

＜決定事項＞

- ・後日メール審議とする。

議事 11. 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会理事会報告および中四国情報共有会議について

＜宮川会長より報告＞

* 9月が認知症月間であり、啓発活動の一環としてHPの背景をオレンジ色にしてほしいという依頼があった。

* 共済制度規程細則改定については、インフルエンザに罹患した会員に対して共済金が出ることは周知されているが、コロナに罹患した場合も同じく共済金が出るように変更になった。自宅療養でも可である。該当者は申請できる。

* 災害が多くなってきており、災害対策の中四国ワーキングを開催する。各県の対応などについて話し合う。現在香臨技で災害対策に関わっている松村副会長がマニュアルを作成する予定。宮川会長と松村副会長が参加する。

* 中四国支部医学検査学会は現地開催の予定。前日の10/21に会議を行う予定。シンポジストや演題発表者は参加してほしい。

* 中四国支部医学検査学会の日臨技からの補助金は少ないため多くの参加をお願いしたい。

＜決定事項＞

- ・HPの背景をオレンジ色にすることをコンチネントができるかどうかわからないが依頼する。

- ・災害対策の中四国ワーキングには宮川会長と松村副会長が出席する。

議事 12. 令和6年度診療報酬改定に向けた要望項目調査依頼について

＜宮川会長より報告＞

* 7/27にメールで連絡があり、8/12が締切である。要望があればメールにて報告してほしい。

議事 13. 日本臨床検査技師連盟活動について（別途資料参照）

＜宮川会長より報告＞

* 連盟ニュースが届いている。

* 今年度の入会は60名である。できるだけ連盟への加入をお願いしたい。

議事 14. その他

①学術部の改正について

＜高水理事より＞

* 班長や副班長の下に班員を設定してはどうか。

＜決定事項＞

- ・香臨技として協力していく。

②県立中央病院のドクターカーについて

＜森本福祉部長より＞

* 県立中央病院が所持しているドクターカーが古くなってきたので更新するためにお金を集めなければならない。その方法としてクラウドファンディングを8/9から9/30の予定で募集することをお知らせする。目標額が1,600万円なのでご協力をお願いしたい。目標に達しない場合は返金する。2,000円以上の寄付で控除の対象になる。

令和4年7月 28日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和4年度第3回理事会において

議事録作成者

太田 安彦

代表理事（会長）

宮川 朱美 

監事

横内 美和子 

監事

多田 達史 

《研修会のご案内》

① 令和4年度（一社）愛臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：渡邊 良 ☎ 0877-46-1011

日 時：2022年9月4日（日）13:00～16:00

場 所：ZoomによるWEB開催

内 容：テーマ「基礎の確認、精査に挑戦」

第1部 「ABO 血液型の基礎知識とよくある異常反応（仮）」

座長：三宅 圭子（徳島市民病院） 演者：山本 真嗣（済生会今治病院）

「不規則抗体検査の基礎知識と消去法（仮）」

座長：古井 郁恵（いずみの病院） 演者：野間 保喜（愛媛県立新居浜病院）

「輸血検査の基本手技」

座長：渡邊 良（香川労災病院） 演者：篠原 由佳（済生会松山病院）

第2部 「抗体解離試験の基礎知識と検査の実際」

座長：篠原 由佳（済生会松山病院） 演者：小黒 博之（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）

参加費：無料（非会員 5000円） 生涯教育研修：専門 20点（レポート提出により付与）

参加申込：日臨技HPより事前参加登録をお願いいたします。

詳細は日臨技HP会員専用ページもしくは香臨技HPの研修会案内をご確認ください。

② 令和4年度 徳臨技・四県合同研修会（微生物研究班）

連絡責任者：藤川 栄吏 ☎ 0877-23-3111

日 時：2022年9月11日（日）9:25～15:20

場 所：徳島大学蔵本キャンパス 大塚講堂2階小ホール（上限定員100名）

※ COVID-19の流行状況によりWEB開催となる場合があります。

テーマ：『微生物検査室とDS（Diagnostic Stwerdship）』

内 容：

【症例報告】8題

「血液培養より *Mycoplasma hominis* が検出された一症例」

岩目 彩椰（高知大学医学部附属病院）

「当院細菌検査室における遺伝子検査の状況（with コロナ時代の対応）」

伊豫田 都（愛媛大学医学部附属病院）

「血液培養より *Lacticaseibacillus rhamnosus* が検出された1症例」

臼井 舞（香川県立中央病院）

「海外渡航歴のある下痢便より *Shigella sonnei* が検出された1症例」

高木 寿珠（徳島県立中央病院メディエンス検査室）

「*Corynebacterium riegelii* による閉塞性尿路感染症から高アノモニア血症を呈した一例」

入交 美穂子（近森病院）

「播種性 *M. chelonae* group 感染症の1例」 藤本 愛子（松山赤十字病院）

「*Moesziomyces antavcuticus* による CAPD 腹膜炎の一例」

山本 修平（高松赤十字病院）

「喀痰培養にて分離された *N. meningitidis* の一症例」

笹田 倫子（徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門）

【教育講演】

『徳島大学病院における Diagnostic stewardship の取り組み』

東 桃代（徳島大学病院 感染制御部部長）

【ミニレクチャー】

『新型コロナウイルス最新情報とアフターコロナにおける遺伝子検査機器の活用について』

1. ベックマン・コールター株式会社 ダイアグノスティックス営業統括本部 叶 千宜
2. ビオメリュー・ジャパン株式会社 臨床学術部 藤吉 章雄
3. 栄研化学株式会社 マーケティング推進室マーケティング二部一課 伊澤 祐太

【特別講演】(共催: ベックマン・コールター株式会社)

『感染管理を担う皆様への期待～私の半生と反省を踏まえ～』

　　中山 喜代治 (株式会社エスアールエル 学術顧問)

申込み: 日臨技 HP より事前参加登録をお願い致します。

　　詳細は日臨技 HP 会員専用ページもしくは香臨技 HP の研修会案内をご確認ください。

締切り: 8月 17 日 (水)

参加費: 3,000 円 (検査技師で非会員の方は、参加費 8,000 円)　　生涯教育研修: 専門 20 点

③ 2022 年度 第 1 回 病理細胞検査研修会

連絡責任者: 筒井 真人 ☎ 087-831-7101

日 時: 2022 年 10 月 8 日 (土) 14:00 ~ 16:00

場 所: Web 開催 (Microsoft Teams)

内 容: 細胞検査士 1 次試験対策 (細胞像) 講師 1: 安西 駿士 (四国細胞病理センター)
　　講師 2: 筒井 真人 (高松赤十字病院)

申込み: 日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

受付期間: 2022 年 9 月 17 日 ~ 2022 年 10 月 4 日 参加資格: 日臨技会員 (県内会員に限る)

参加費: 無料　　生涯教育研修: 専門 20 点

備 考: 事前参加登録者には後日インビテーションメールを送付します。

　　アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

④ 令和 4 年度 徳臨技・四県合同研修会 (生理検査研究班)

連絡責任者: 川島病院 検査室 多田 浩章 ☎ 088-631-0110 (代) E-mail: tada@khg.or.jp

日 時: 2022 年 10 月 30 日 (日) 13:00 ~ 17:00

場 所: Web 開催 ZOOM ウェビナー

内 容: テーマ「インターベーション治療に関わるコメディカル業務の最前線」

① 心臓カテーテル領域における臨床検査技師の役割 ~心電図検査とエコー検査を中心に~
　　清水 速人 (近森病院)

② 末梢血管領域における臨床検査技師の役割 ~血管機能検査とエコー検査を中心に~
　　林 愛子 (松山赤十字病院)

③ 透析シャント領域における臨床検査技師の役割 ~シャントエコー検査を中心に~
　　小林 大樹 (関西ろうさい病院)

④ SHD (心構造疾患) 領域における臨床検査技師の役割 ~術前・術後のエコー検査を中心に~
　　遠藤 桂輔 (倉敷中央病院)

申込み: 日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

受付期間: 2022 年 9 月 1 日 (木) ~ 2022 年 10 月 21 日 (金)

参加資格: 四国四県の日臨技会員

定 員: 500 名 (先着)

参加費: 無料 (非会員 5,000 円)　　生涯教育研修: 専門 20 点

備 考: プログラム等の詳細は日臨技 HP をご覧ください。

2022年度 香臨技 新(再)入会研修会のお知らせ

日 時：2022年10月2日（日）9:00～12:00

場 所：香川県立保健医療大学 講義棟3階大講義室

内 容：「香川県臨床検査技師会・日本臨床衛生検査技師会について」

「医療事故防止について」「香臨技の精度管理事業について」

「技師会広報活動について」「研究班活動について」

申込み：日臨技HPから事前参加登録をお願いします。

事前参加登録期間：2022年9月5日（月）～9月26日（月）

参加費：無料 生涯教育研修：基礎20点

備 考：新型コロナウイルス感染拡大状況によりWeb開催へ変更になる場合があります。

学術部からのお知らせ

【香川県臨床検査技師会誌 論文募集】

学術部では、香川県臨床検査技師会誌の論文を募集しています。皆さんが学会等で報告した研究成果を論文形式にまとめてみませんか。初めての方でも担当部門の班長などが指導してくれますので、是非この機会に挑戦してみてください。書式については香川県臨床検査技師会誌の投稿規定を参照してください。

締切り：2022年10月17日（月） 連絡先：香臨技学術部 香西（nobuhide@dream.com）

・編集後記・

今年の夏は各地で記録的な猛暑と大雨が続きました。また、現在は新型コロナウイルス第7波の真っただ中で、今までとは桁違いの感染者数が出ています。そんな中でも感染対策をした上で社会活動は開催されつつあります。

香臨技でも11/5（土）に香川県立保健医療大学にて全国「検査と健康展」の開催が予定されています。このイベントは、12年前に若手技師が中心となって大学祭での健康イベントを企画したことが始まりだったと思います。（臨検タイムス184号、185号に掲載しています）技師同士の貴重な交流の場となるので、会員のみなさまには是非ともご参加、ご協力いただきたいと願っています。

小林 万代（海部医院）



～香臨技 求人情報～

現在、高松赤十字病院、はらおか医院内科・循環器内科、香川大学医学部附属病院、香川大学医学部 脳神経外科、りつりん病院、聖マルチン病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）

アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻325号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 藤村一成 太田 安彦

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和4年8月発行